

家庭学習のすすめ

西東京市立柳沢小学校

どの子ども「分かるようになりたい」「できるようになりたい」と思っています。できることが増えて自信が増すと、「もっとがんばろう」と意欲が高まり、できないことが続くと、「どうせ自分なんか…」と自ら思い込み、努力することをあきらめてしまいます。

できるようになるためには、学校の授業でしっかりと学ぶとともに、家庭で繰り返し復習すること・継続して続けることが大切です。毎日、継続することにより、自ら計画的に進める力、集中力、忍耐力など多岐にわたる力が育まれ、中学校進学後の「自ら学び、自分の力を伸ばしていく原動力」となっていきます。

家庭学習を習慣化していくために

- 1 決まった時刻に、決まった場所で、**毎日のめやすの時間(10分×学年)**を決めて学習する。
(習い事の状況によっては、曜日ごとに学習時間を決めて、書いておくのも効果的。)
- 2 静かな場所で(気になるものは遠ざけて)、姿勢をととのえ、集中して取り組む。
(お家の人の近くで、時々見てもらいながら学習した方が集中できる子が多いようです。)
- 3 まずは宿題に取り組み、その後、学年別「家庭学習のてびき」等を参考に自主学習をする。
(曜日ごとに、学年に合った内容を決めておくと、すぐに取りかかれます。)

<例> 学習メニュー案

- 1 その日に学校で習った漢字を使って、短文作りをする。
 - 2 テストやプリントの間違った問題をもう一度やり直す。
 - 3 「学習のてびき」を見て、やれることをひとつ行う。
 - 4 計算ドリルや東京ベーシックドリル、ライズeライブラリを行う。
- 4 ひとつの学習が終わったら、**見直し・答え合わせ・間違い直し**をする。
できるだけ毎日学習したことを見てあげてください。お子様の学習内容に興味をもち、授業の様子やお家の人が小学生の時に習ったことなど、お子様と会話ができるといいですね。

★お子様の学習スペースなどに、「学習のてびき」をはってご活用ください。

<柳沢小学校では読書を推奨しています>

自ら本を手取る子を目標に、読書活動を大切にしています。読書を通して、知識や思考力、創造性などが育まれます。また、読書にはリラックス効果もあるので、ご家庭でも週末等に家族全員で本を読む時間をもつことなど、お勧めします。子どもは、読み聞かせも大好きです。お子様に本を読み聞かせしてもらい、妹や弟に読み聞かせしてあげるなど工夫してみてください。